

夏休みに新たな発見！

「清流 道志川流域の今とむかし」

～森林の未来を考えよう～

相模原市立公文書館では、緑区を流れる「清流 道志川流域の今とむかし」をテーマに、夏休みに新たな発見をしてもらおうと、所蔵する保存行政資料などを活用し、子どもたち(小学校高学年から中学生)に向けた展示を行います。

今回の展示は、7月22日から開催する第21回企画展「流送と育林ー津久井の近代林業史」に併せて開催するものです。

また、開催期間中、津久井産材を活用したワークショップを開催します。

1 開催

令和4年7月25日(月)～10月31日(月) 午前8時45分～午後5時

※休館日は土・日曜日、祝日です。なお、令和4年7月23日(土)、8月27日(土)、9月3日(土)、9月24日(土)は開館します。

2 開催場所

相模原市立公文書館 (緑区久保沢1丁目3番1号 城山総合事務所第2別館3階)

3 内容

「道志川とその周辺の現在の姿」

川沿いに多くのキャンプ場を有する道志川。川遊びや釣りなどに利用されています。昨年7月には東京2020オリンピック自転車ロードレース競技大会のコースとなるなど道志川流域の現在の姿を紹介します。

「むかしの道志川と林業の移り変わり」

明治・大正期には伐採した木材を川に流して運ぶ「流送」が盛んに行われるなど、林業の移り変わりなどを紹介します。

4 ワークショップ「世界でたったひとつのオリジナルコースターを作ろう！！」

日時 令和4年8月17日(水)、8月27日(土)、9月24日(土) 全3回

いずれも午前11時～正午

場所 相模原市立公文書館ロビー

対象・定員 小学校高学年から中学生 各回10名

申込 8月3日(水)から電話又はメールで受付を開始します。(先着順)

※申込方法等は別添チラシのとおりです。

夏休みに
新たな発見

清流 道志川流域の今とむかし

～ 森林の未来を考えよう～

来てね!

明治と大正時代に林業が盛んだった道志川流域。道志川流域の今とむかしをわかりやすく紹介します。

開催

期間 令和4年7月25日(月)～10月31日(月)

開館

時間 午前8時45分～午後5時

場所

市立公文書館



いま

むかし



こうぶんしょかん

「公文書館」って
どんなところ?

歴史的公文書(行政が作成する文書で特に重要な文書をいいます)を保存・管理する施設で、市民の皆さんが閲覧などで利用できる場です。明治時代から現代までの公文書を保存しています。



—市立公文書館ワークショップ—

世界でたったひとつの
オリジナルコースターを作ろう!!

参加無料

津久井産の木材を使って、オリジナルコースターを作ります。

日時 令和4年8月17日(水)、8月27日(土)
9月24日(土)
いずれも午前11時～正午

場所 市立公文書館ロビー

対象・定員 小学校高学年から中学生 各回10名

申込み 8月3日(水)から電話または、E-メールで
受付を開始します。(先着順)

好評につき 展示中!

マンガよもやま話
『プレイバック 相模原』



問い合わせ 相模原市立公文書館 電話 042(783)8053

・申込み E-メール k.koubunsho.qv@city.sagamihara.kanagawa.jp

